

9/2 *Hirado City Photo News*
力強い選手宣誓でスタート



平戸市総合運動公園ライフカントリーで、平戸市民体育祭の総合開会式が開催されました。
 この日は、18競技から約200人の選手が集まり、選手を代表して、軟式野球連盟の大石裕司さんが「日ごろの練習の成果を十分に発揮し、怪我をしないようフェアプレーの精神で戦うことを誓います」と力強く選手宣誓を行いました。
 今年の市民体育祭は、8月26日の弓道競技を皮切りに10月21日の相撲競技まで行われ、期間中は市内各地で熱戦が繰り広げられます。

9/1 *Hirado City Photo News*
鄭成功の母を題材にした小説を



長崎県が取り組んでいる、漫画や小説に県内の名所などを登場させ、読者の誘客を図る事業の一環として、作家の川越宗一さんが鄭成功記念館を訪れました。
 川越さんは、今年6月には第25回松本清張賞を受賞されており、今回の長崎県を舞台にした作品は、年内に発表される予定です。
 平戸市においては、平戸生まれのアジアの英雄、鄭成功の母・田川マツの生涯を題材とした小説の取材として、鄭成功記念館のほか市街地や平戸オランダ商館などを巡りました。

9/2 *Hirado City Photo News*
すべての経営者が持つべき「覚悟」とは



平戸文化センター大ホールで「長崎県商工会議所青年部連合会第24回会員大会平戸大会」が開催されました。
 県内の商工会議所青年部が毎年開催している大会で、今年度は平戸市で行われ、中村法道長崎県知事をはじめ、多くの来賓など約200人が参加しました。
 記念講演では、(株)クオリティー・オブ・ローカルライフジャパンの代表取締役社長である青野玄氏が講演し、若手経営者に向けて「覚悟」を持って事業に取り組むことが重要とアドバイスしていました。



9/15 *Hirado City Photo News*
本場のガーデニングを学ぶ



平戸市未来創造館2階会議室でイギリス人のジョナサン・デンビーさんを招き「英国ガーデニング講演会～イングリッシュガーデンについて～」が開催されました。
 デンビーさんはさまざまなショーガーデンをデザインし、本国はもとより、ハウステンボスなど、日本でも活躍しています。講演では、英国庭園の歴史や代表的な庭を紹介し「ガーデニングやバラなどの花に興味を持って、皆さんの家でも楽しんでほしい」と話しました。

9/2 *Hirado City Photo News*
長年の体育功労を称えて



平戸市民体育祭の総合開会式において、平戸市のスポーツの発展に多大な貢献をされた団体・個人への表彰式が行われました。
 今年は、3団体6個人に平戸市体育協会の辻村敏会長より、表彰状が贈られました。
 (表彰団体・個人は以下のとおり)
【団体】生月ジュニアフットボールクラブ・大島村スポーツ少年団剣道部・紐差相撲クラブ
【個人】岩田英治・大和田野貞幸・辻賢治・平松繁巳・南修二・邑上伸子(敬称略)

9/1 *Hirado City Photo News*
幻想的なショーが幕開け



亀岡神社入口で、平戸城再築300周年を記念し開催される「平戸、海のものごたりのオープニングセレモニー」が開催されました。
 このイベントは10月31日(水)まで実施されています。期間中は、亀岡神社や平戸城が幻想的にライトアップされるほか、金・土・日・祝日限定で亀岡神社特設会場にて「シルク・ドゥ・ソレイユ」出演者による映像とアクロバットを組み合わせたパフォーマンスも行われます。普段見られない幻想的な世界をお楽しみください。

8/26 *Hirado City Photo News*
世界遺産の意義や継承を考える



世界文化遺産登録を記念したシンポジウム「平戸の宝を未来へ」が平戸文化センター中ホールで開催されました。
 講演では、京都市の嵯峨美術大学の真板昭夫名誉教授が「私たちの暮らしと世界遺産」をテーマに講演。「安満岳から延びる棚田の景観の中で暮らしてきた、潜伏キリシタンのストーリーに普遍性がある」と話しました。また、パネルディスカッションもあり、集まった約200人の来場者は、構成資産の意義や継承について学んでいました。